

東京都立淵江高等学校 令和3年度 年間授業計画

教科・科目	数学・数学 I	単位数	3	対象学年・組	第1学年全クラス
使用教科書	数学 I Standard(東京書籍)	教科担 当者名	飛鳥馬 岩本 加地 丸山		
使用教材	数学 I WRITE(東京書籍)				

学期	月	予定 時数	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法
1 学 期	4	36	1節 式の計算	整式の加法・減法・乗法など基本的な計算ができる。また、因数分解をすることができる。	関心・意欲・態度 数学的な見方や考え方 表現・処理 知識・理解 の4観点を、 授業中の活動状況 課題等提出物の内容 確認テストの達成度合 定期考査の成績 によって 総合的に評価する。
	5		2節 実数	絶対値の定義を理解し、絶対値記号を含む計算ができる。また、分母の有理化について理解し、根号を含む式の計算ができる。	
	6		3節 1次不等式	不等式の性質をもとに、不等式の解を求めることができる。また、連立1次不等式を解くことができる。	
	7		合2 と章 論集 証集	1節 集合	
2 学 期	9	52	3章 1節 2次関数とそのグラフ	2次関数について式変形し、そのグラフを利用する。また、定義域に応じて関数の最大値や最小値を求めることができる。	
	10		2次関数 2節 2次方程式と2次不等式	判別式の符号と実数解の個数との関係を理解する。また、2次方程式・2次不等式の解を求めることができる。	
	11		4章 1節 鋭角の三角比	三角比の正弦、余弦、正接の意味を理解し、値を求めることができる。また、三角比の相互関係を活用することができる。	
	12		図形と計量 2節 三角比の拡張	鈍角や 0° 、 90° 、 180° まで拡張した三角比の定義を理解し、その値を求めることができる。	
3 学 期	1	27	3節 三角形への応用	正弦定理・余弦定理を理解し、活用することができる。また、三角形の面積を求めることができる。	
	2		5章 データ の分析 1節 データの整理と分析	データの代表値や散らばり具合を表す数値について理解し、それらを求めることができる。	
	3		2節 データの相関	2つの変量について、相関係数からその相関を捉えることができる。	